



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日

上場会社名 マークラインズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3901 URL https://www.marklines.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 内田 正美 (TEL) 03-5785-1380
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	1,793	19.5	654	23.9	655	22.1	454	24.0
2018年12月期第3四半期	1,500	23.3	528	24.2	537	22.7	366	24.2

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 449百万円(27.5%) 2018年12月期第3四半期 352百万円(20.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	34.57	34.39
2018年12月期第3四半期	27.90	27.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	3,248	2,345	72.2
2018年12月期	2,941	2,092	71.1

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 2,345百万円 2018年12月期 2,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2019年12月期	—	0.00	—		
2019年12月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,434	19.1	875	19.2	890	20.1	620	21.8	46.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年12月期3Q	13,152,000株	2018年12月期	13,148,000株
2019年12月期3Q	229株	2018年12月期	229株
2019年12月期3Q	13,150,165株	2018年12月期3Q	13,138,362株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2019年12月期の通期業績見通しについては、当第3四半期連結累計期間の実績が見通しに沿って推移していることから、2019年2月13日に公表した業績見通しから変更はありません。

なお、業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、当第3四半期連結累計期間において、成長戦略に挙げたテーマに取り組んでまいりました。

「情報プラットフォーム」事業については、CASE(Connected, Autonomous, Sharing, Electric)に関連するコンテンツ充実の一環として、1月に米国の調査・コンサルティング企業であるVision Systems Intelligence, LLC.と「自動運転」コンテンツに係る提携を、また、3月にトヨタテクニカルディベロップメント株式会社と情報連携契約を結びました。さらに、ユーザーが目的別にコンテンツを閲覧できるように「情報プラットフォーム」トップページにタイトルレイアウトのメニューを取り入れ、ユーザー所在国に応じてコンテンツをエリア別に自動的に表示変更するリノベーションを実施したほか、PV(ページ閲覧数)の引き上げや、無料会員登録の誘導等を図るため、「1,000部品網羅!クルマの材料・加工法」(自動車部品・加工用語集)をリリースいたしました。

営業面では、グローバル営業に人材を重点的に配置したことにより、海外企業との新規契約が増加したほか、昨年11月に開設した名古屋支社は、新規顧客開拓等を通じて収益に貢献いたしました。このほか、9月は「フランクフルト・モーターショー」並びに「名古屋オートモティブワールド」に出展し、取材活動、認知度向上・営業案件獲得に向けた活動を展開いたしました。これらの活動の結果、「情報プラットフォーム」契約企業数は前連結会計年度末から292社増加の3,181社となりました。

コンサルティング事業については、前連結会計年度中に開始した「コスト比較分析サービス」の受注が好調に推移し、売上高を牽引いたしました。人材紹介事業については、乗用車・部品メーカー等からの設計・開発、技術職を中心とした人材需要が旺盛であったことや、人事異動が盛んとなる1月、4月に当該サービスの役務提供完了がまとまってあったこともあり、前年同期を大きく上回る実績となりました。LMC Automotive Ltd.製品(市場予測情報)販売事業は、第2四半期連結会計期間以降、パワートレインや環境対応車関連の市場予測情報を中心に受注が順調に推移したこともあり前年同期を上回る販売実績となりました。その他については、ベンチマーキング関連事業の「分解調査データ販売」、「車両・部品調達代行サービス」の引合い・受注が順調に推移したこと等から、前年同期の売上高を大きく上回ることとなりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は1,793百万円(前年同期比19.5%増加)、営業利益は、654百万円(前年同期比23.9%増加)となりました。経常利益は受取利息及び受取配当金等の計上もあり、655百万円(前年同期比22.1%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、454百万円(前年同期比24.0%増加)となりました。

セグメント業績の概況は次のとおりです。

前連結会計年度より、報告セグメントの区分を見直し、「その他の事業」に含めていたコンサルティング事業、人材紹介事業及びLMC Automotive Ltd.製品(市場予測情報)販売事業を独立区分し、報告セグメントとしております。また、当第1四半期連結累計期間から、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益の算定方法の変更を行っております。

○ 「情報プラットフォーム」事業：売上高1,288百万円(前年同期比10.4%増加)、セグメント利益(営業利益)702百万円(前年同期比10.8%増加)

当第3四半期連結累計期間における国・地域別「情報プラットフォーム」契約社数の状況は、前連結会計年度末から292社増加し3,181社となりました。当事業の当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、地域別に見ますと、日本においては、前期に開設した名古屋支社の寄与もあり当第3四半期連結累計期間の新規契約獲得は前年同期を上回ったものの、前連結会計年度における新規契約獲得が停滞したことの影響を受け、日本の売上高は1桁台の伸びにとどまりました。一方、契約獲得が好調に推移した海外は、特に欧州、北米及びアジアの売上高が2桁台の伸びとなりました。その結果、売上高は前年同期比10.4%増加の1,288百万円、セグメント利益(営業利益)については、前年同期比で10.8%増加の702百万円となりました。

○「情報プラットフォーム事業」地域別売上高

地域	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日) (百万円)	増減率(%)
日本	669	716	+6.9
中国	140	152	+8.7
アジア	154	182	+18.2
北米	101	113	+12.3
欧州	98	120	+22.6
その他	3	3	+1.1
合計	1,167	1,288	+10.4

○ コンサルティング事業：売上高165百万円(前年同期比58.1%増加)、セグメント利益(営業利益)51百万円(前年同期比67.2%増加)

当第3四半期連結累計期間のコンサルティング事業は、「コスト比較分析サービス」を中心に顧客企業から案件の引合いが増加し、技術動向調査等の個別調査の受注と相俟って、売上高は、前年同期比58.1%増加、セグメント利益は、前年同期比67.2%増加となりました。

○ 人材紹介事業：売上高105百万円(前年同期比46.6%増加)、セグメント利益(営業利益)39百万円(前年同期比97.9%増加)

当第3四半期連結累計期間の人材紹介事業は、乗用車・部品メーカー等からの設計・開発、技術職を中心とした旺盛な人材需要に対し、強みである技術・開発経験者の転職・再就職支援に注力し、紹介件数は前年同期を大きく上回りました。売上高は前年同期比46.6%増加、セグメント利益は前年同期比97.9%増加となりました。

○ LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業：売上高94百万円(前年同期比21.6%増加)、セグメント利益(営業利益)19百万円(前年同期比24.6%増加)

当第3四半期連結累計期間のLMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業は、第2四半期連結会計期間以降の受注が大きく伸張したことで、売上高は前年同期比21.6%増加、セグメント利益は前年同期比24.6%の増加となりました。

○ その他(プロモーション広告事業及びベンチマーキング関連事業)：売上高138百万円(前年同期比78.0%増加)、セグメント利益(営業利益)42百万円(前年同期比22.0%増加)

当第3四半期連結累計期間のベンチマーキング関連事業は、「車両・部品調達代行サービス」が電動車関連部品等に対する高い需要を背景に販売が好調に推移し、また「分解調査データ販売」は、BMW i3及びTesla model 3の分解調査データが売上高に大きく寄与いたしました。この結果、「車両・部品調達代行サービス」及び「分解調査データ販売」を合わせたベンチマーキング関連事業の売上高は、前年同期比103.6%増加となりました。プロモーション広告事業は、当第3四半期連結会計期間中にPRメール・バナー広告配信等の役務提供の完了が進み、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比とほぼ同水準となりました。全体では、売上高は前年同期比78.0%増加、セグメント利益は、前年同期比22.0%増加となりました。

事業名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日) (百万円)	増減率(%)
コンサルティング事業	104	165	+58.1
人材紹介事業	72	105	+46.6
LMC Automotive Ltd. 製品 (市場予測情報)販売事業	78	94	+21.6
プロモーション広告事業	18	18	△2.9
ベンチマーキング関連事業	59	120	+103.6
合計	332	505	+51.7

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,265,237	2,516,304
受取手形	—	2,432
売掛金	96,532	100,488
商品	115	669
仕掛品	2,814	1,088
前払費用	12,229	16,793
その他	4,173	5,550
貸倒引当金	△908	△747
流動資産合計	2,380,195	2,642,581
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	43,111	43,152
減価償却累計額	△16,174	△17,382
建物及び構築物（純額）	26,936	25,770
土地	5,634	5,634
その他	34,320	29,292
減価償却累計額	△24,292	△21,163
その他（純額）	10,027	8,129
有形固定資産合計	42,598	39,534
無形固定資産		
ソフトウェア	108,290	105,170
ソフトウェア仮勘定	4,428	—
無形固定資産合計	112,718	105,170
投資その他の資産		
投資有価証券	288,797	292,800
長期預金	48,450	45,660
繰延税金資産	31,570	41,669
敷金	35,280	78,671
その他	2,722	2,950
貸倒引当金	△402	△823
投資その他の資産合計	406,419	460,927
固定資産合計	561,737	605,632
資産合計	2,941,932	3,248,213

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,671	6,530
未払金	24,105	21,264
未払費用	31,275	25,167
未払法人税等	125,233	104,783
未払消費税等	19,442	26,911
前受金	598,283	670,441
預り金	23,948	4,902
賞与引当金	10,083	42,539
設備関係未払金	3,276	—
その他	57	111
流動負債合計	849,378	902,652
負債合計	849,378	902,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	364,631	365,031
資本剰余金	282,438	282,838
利益剰余金	1,498,998	1,756,396
自己株式	△182	△182
株主資本合計	2,145,885	2,404,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△54,240	△54,708
為替換算調整勘定	909	△3,814
その他の包括利益累計額合計	△53,331	△58,522
純資産合計	2,092,554	2,345,561
負債純資産合計	2,941,932	3,248,213

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	1,500,456	1,793,794
売上原価	460,858	581,563
売上総利益	1,039,597	1,212,231
販売費及び一般管理費		
販売促進費	5,206	11,217
販売手数料	2,749	1,965
広告宣伝費	9,508	8,848
役員報酬	38,288	42,268
給料及び手当	216,403	246,487
賞与引当金繰入額	24,409	26,405
退職給付費用	3,634	3,885
法定福利費	36,239	41,433
減価償却費	7,577	9,134
貸倒引当金繰入額	238	676
賃借料	25,184	28,928
その他	141,919	136,648
販売費及び一般管理費合計	511,359	557,901
営業利益	528,237	654,330
営業外収益		
受取利息	1,864	1,439
受取配当金	11,638	8,171
投資有価証券売却益	14,151	—
その他	2,649	1,738
営業外収益合計	30,303	11,349
営業外費用		
支払手数料	414	—
上場関連費用	17,768	—
為替差損	3,194	9,258
その他	0	450
営業外費用合計	21,377	9,709
経常利益	537,163	655,970
税金等調整前四半期純利益	537,163	655,970
法人税、住民税及び事業税	178,979	211,246
法人税等調整額	△8,335	△9,891
法人税等合計	170,643	201,354
四半期純利益	366,519	454,615
親会社株主に帰属する四半期純利益	366,519	454,615

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	366,519	454,615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,207	△467
為替換算調整勘定	△3,728	△4,723
その他の包括利益合計	△13,936	△5,191
四半期包括利益	352,582	449,423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	352,582	449,423
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	「情報プラットフォーム」事業	コンサルティング事業	人材紹介事業	LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,167,506	104,718	72,228	78,043	1,422,496	77,959	1,500,456	—	1,500,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,167,506	104,718	72,228	78,043	1,422,496	77,959	1,500,456	—	1,500,456
セグメント利益	634,180	30,925	20,044	15,988	701,139	35,115	736,254	△208,016	528,237

(注) 1. その他は、プロモーション広告事業及びベンチマーキング関連事業であります。

2. セグメント利益の調整額△208,016千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	「情報プラットフォーム」事業	コンサルティング事業	人材紹介事業	LMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	1,288,721	165,551	105,897	94,885	1,655,056	138,738	1,793,794	—	1,793,794
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,288,721	165,551	105,897	94,885	1,655,056	138,738	1,793,794	—	1,793,794
セグメント利益	702,439	51,721	39,666	19,916	813,743	42,830	856,574	△202,244	654,330

(注) 1. その他は、プロモーション広告事業及びベンチマーキング関連事業であります。

2. セグメント利益の調整額△202,244千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

前連結会計年度より、報告セグメントの区分を見直し、「その他の事業」に含めていたコンサルティング事業、

人材紹介事業及びLMC Automotive Ltd. 製品(市場予測情報)販売事業を独立区分し、報告セグメントとしております。また、当第1四半期連結累計期間から、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益の算定方法の変更を行っております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分及び変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しており、前連結会計年度に開示した第3四半期連結累計期間に係る報告セグメントの間に相違が見られます。